

おやま 神道山からの 風便り 私の修行日誌

副教主 黒住宗道

(281)

国際貢献トピア岡山構想の めざすもの

かつて、本稿に「トピアの会（国際貢献トピア岡山構想を推進する会）と歩んだ十年間」（平成十六年三月号）と題して執筆したことがあります。「トピアの会」は、本教とも縁の深い国連認定NGOのAMDAの菅波茂代表の呼び掛けに、岡山県内の民間国際ボランティア団

体（NGO）の多くが賛同して平成六年に発足したNGOの連合体でした。会の発足当初から活動に参加していた私は、宗教をテーマにした「第三回 おかやま国際貢献NGOサミット」（平成八年十一月開催）を機に、会の実質的な運営責任者である事務局長に就いて、平成十一年から平成十六年の解散時まで、菅波氏と共に副会長を務めていました。

「民間による国際貢献活動の発信地・岡山」をめざした理念は、「ユートピア（理想郷）」から命名された会の名称からも想像できるように、いささか理想が先行しがちではありましたが、医療・教育・宗教・環境・福祉をテーマにした国際会議「おかやま国際貢献NGOサミット」を毎年開催して、確かな実績を重ねました。

個人的には、「青年」と呼ばれる年齢の頃に国際的な行事に企画から実行まで主催者として携わり、国や県や市の行政担当者や各分野の研究者・専門家、また内外のNGO関係者との出会いにより、まことに有り難い経験を積ませていただきました。

「トピアの会」が活動を終えて八年が経過しましたが、この間にAMDAは国際連合の経済社会理事会で政策提

「第三回 おかやま国際貢献NGOサミット」
（平成八年十一月）



言を行える総合協議資格を平成十八年に取得して、ますます世界にその存在感を示しています。また、岡山県は「国際貢献活動の推進に関する条例」（平成十六年四月施行）を制定して、国際貢献を県政の柱の一つに掲げました。さらに、環境保全と教育をテーマにした「持続可能な開発のための教育

実は、神道山に事務局を置いて実質的な取り運びを私が行っている「RNN（人道援助宗教NGOネットワーク）」は、「トピアの会」という一般市民活動から誕生した諸宗教による連合体という点で、他に類を見ない存在（菅波氏談）との評価を受けており、「国際貢献トピア岡山構想」の一翼を担わせてもらっているのです。

この度、公おんからの助成金や企業からの寄付、そして多くの人々の支えにより活動できた「トピアの会」の十年間の歩みを振り返りながら、発展的解散をした後の八年間の展開を顧みる、「国際貢献トピア岡山構想のめざすもの」と題した書籍の出版計画が持ち上がり、私が編集責任者を務めることになりました。今までの活動記録や写真他の資料を用いて、各分野で関わってきた方々に各章を担当していただく共同執筆ですが、全体を取りまとめるとなると結構な作業にならうかと思えます。教団的にも立教二百年に向けた大切な時期ですが、宗教教団の副教主である私が、こうした公的な役を任されるのは、本教への信頼があればこそのことなので、しっかりと務めたいと思っています。

（ESD）の企画が「トピアの会」の主要メンバーによって継続して推進された結果、今や岡山市が「岡山ESDプロジェクト」として取り組むようになっていきます。

とりわけ、東日本大震災から一年が経ち、AMDAと

連携しながら諸宗教が協力して活動を展開しているRNの「祈りに基づく行動と、行動を伴う祈り」の一端を、宗教はなれの進む現代の多くの人々に、特にお道づれ各位の後継者の方々に知っていただきたいと念願しています。

東京支庁だより

支庁長 黒住 宗道

今月十五日(日)の教祖大祭に併せて「立教二百年奉祝推進・祈りの集い」が開催され、教主様をご参拝下さいます。首都圏在住のお道づれの皆様には、どうぞ一人でも多くご参拝下さいますよう、ご案内申し上げます。なお、教主様の御親教は、祭典終了後の午後零時三十分の予定です。

また、恒例の「養心塾東京講座『道の端緒(はじめ)』」を、今年も開講します。「端」の講と「緒」の講の二講座を通して、心豊かに健やかに開運の人生を歩むための道の基本を学んでいただきたいと願っています。主に、初信の方を対象としますが、どなたでも受講できます。詳しくは、東京大教会所まで、お問い合せ下さい。

フィリピンの子供たちにリコーダーを！

《お送り・お問い合せ先》

岡山市北区尾上神道山

黒住教青年連盟本部「リコーダーをおくる会」

TEL (〇八六) 二八四—二二二四 (直通)

FAX (〇八六) 二八四—四七五六

※洗浄、消毒等のため、リコーダー一本につき五百円を添えてお送り下さい。

また、引き続き賛助会員(この運動にご賛同の方)も募集しています。

団体会員：一口二万円以上、個人会員：一口千円以上

(二月)

十一日(土・祝) 教会所神務

十二日(日) 開運感謝祭並びに交通安全祈願祭

終わって節分行事(午後一時より)

二十一日(火) WCRP非武装・和解委員会

二十二日(水) WCRP法人移行のための準備委員会

黒住教東京大教会所

世田谷区池尻二—二—一八

TEL (〇三) 三七九—四一四二

FAX (〇三) 三七九—四二〇九

〒154-0001